

令和4年度

学生によるオレンジリボン運動

和光大学 実施報告書



実施主体 和光大学かんのゼミ 3年

実施内容 公的機関などでの子育て世代をメインとしたPR活動

①事前に取り組んだ内容

和光大学は東京都町田市にあり、かんのゼミは子どもの心理学を学んでいるゼミである。

2018年から参加した「学生によるオレンジリボン運動」は、今年度3年生15名が中心になって活動している。事前学習として、児童福祉に関連する用語説明を1か月にわたって発表し理解を深めた。また、外部からの講師を招いた講演や、児童養護施設への視察を通して、子どもたちの支援をしている人たちと対話しながら学んできた。

◎用語説明

児童福祉領域についての用語をゼミ生がそれぞれパワーポイントを作成し発表した。

◎NPO 法人チャイボラ代表 大山遥さん講演

児童福祉士施設で子どものケアに当たる職員の実情について学んだ。

◎東京都内の児童養護施設の視察&講話

ゼミの卒業生が働いている施設で視察&講話で、被虐待児のケアの様子について学んだ。心理療法を行うプレイルームの見学も行った。

◎NPO 法人リトリト代表 広田ゆう大さん講演

生活困窮世帯の支援や子どもの貧困の現状について学んだ。

◎東京都児童相談センター職員さん講演

より専門的な視点から児童相談所での支援の内容や実情について学んだ。

昨年の活動に引き続き、町田市子ども家庭支援センターの職員の方との関わりができ、町田市役所の児童虐待防止推進月間のイベントへの参加に繋がられた。オレンジリボン運動の理解を主体的な学びや様々な講師の方の講習などを通してゼミ生内での共通理解を深められたと共に、その後のオレンジリボン運動の活動につなげることができた。さらに、他団体との交流が増えたことで自分たちのオレンジリボン運動を客観的に見ることで新しい活動につなげることができた。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

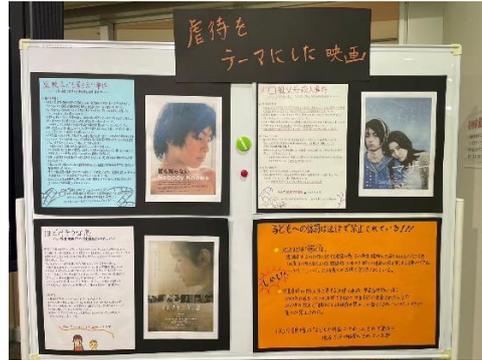
① つながりマルシェで子ども向けにペットボトルボトルボーリングの設置、保護者の方へ手作りチラシ配布

「つながりマルシェ」は大学団体と地域がつながるためのイベントで、訪れた子ども達にはペットボトルボーリングで楽しんでもらい保護者にはオレンジリボン運動に関する手作りのチラシを配布し説明した。



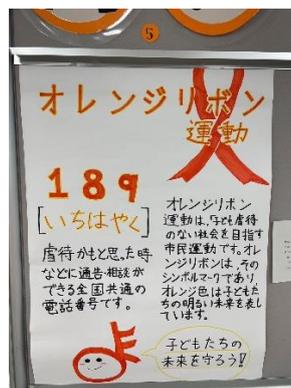
② ユニコムプラザさがみはらでのポスター掲示、映画の紹介

市民・大学交流センターユニコムプラザさがみはらにて、「児童虐待を身近に感じるための展示」をテーマに、児童虐待に関連する映画の紹介や児童虐待をテーマにした大喜利、川柳などの手作りポスターの掲示を行った。



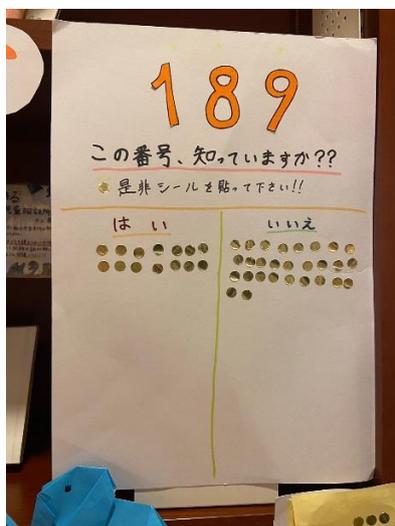
③ 町田市役所内でのポスター掲示、グッズ配布

町田市役所子ども家庭支援センターとコラボし、市役所を訪れた市民を対象に児童虐待防止に関心を持ってもらうため、職員の方と協力して関連グッズの配布を行った。活動は11月21日から11月25日の4日間行い、約580名の市民の方に来場してもらった。



④ 町田市立鶴川駅前図書館、和光大学梅根記念図書・情報館、海老名市立中央図書館にてPOP掲示

鶴川駅前図書館、和光大学梅根記念図書・情報館、海老名市立中央図書館では「こどもたちの明るいミライへ」をテーマに児童虐待に関する本や育児書、絵本などを手作りのPOPで紹介した。鶴川駅前図書館では児童相談所全国共通ダイヤルである「189」の認知度アンケートやオレンジリボン運動の手作りポスターなども掲示した。



⑤ スターバックスコーヒー 蔦屋書店海老名市立中央図書館店でのコミュニティボード掲示、子育て支援団体とコラボ

スターバックスの協力を得て、子育て世帯の方が子育てを抱え込まないよう海老名市内の子育て支援センターや地域の支援機関をレジ横にあるコミュニティボードで紹介した。



⑥ 日本精神衛生学会の研修会でのPR

テーマ「レジリエンスを育む取り組み」の研修会でオレンジリボン運動の活動を紹介した。

⑦ 町田市鶴川駅前図書館にてオレンジリボン運動のまとめ掲示
かんのゼミが今年取り組んだオレンジリボン運動のまとめの掲示を行った。



<かんのゼミ Twitter、Instagram> Twitter https://twitter.com/kanno_wuzm Insta
<https://www.instagram.com/kannozemi/>

③オレンジリボン運動を終えて・・・

◎ つながりマルシェ

他の大学の方々との交流を経て、自分たちと取り組んでいることも学んでいることも全く違うことから新たな気づきや楽しみを感じることができた。訪れた親子にオレンジリボン運動のことを知ってもらえることができたことが一番の成果だった。

◎ ユニコムプラザさがみはら

車内温度の上昇など、身近な問題に向き合ってもらおうことの大切さを、あらためて考えさせられた。設置していたアンケートでは、他大学をはじめとする多くの方に回答をしていただき、展示の感想に加えおすすめの映画までご記入いただいた。知識を発信するだけでなく、互いに学びあう機会になった。

◎ 町田市役所子ども家庭支援センターとコラボ

4日間で500人を超える方に

児童養護施設見学時



オレンジリボン運動活動報告会の写真



来場して頂き、多くの方に児童虐待防止を呼びかけるポスターを見てもらうことができた。また、市民の方々と交流することができ、特に年配の方が多く来場され、「里親になって、娘にお父さんと言ってもらえるようになって嬉しかった」などのエピソードを直接聞くことができた。

◎ 鶴川駅前図書館、和光大学梅根記念図書・情報館、海老名市立中央図書館にて展示

「189」の認知度を探るために作成したポスターに沢山の人が投票してくださったが、世間的に認知度がまだ低いことがわかった。

◎スターバックスコーヒー 蔦屋書店海老名市立中央図書館店とのコラボ

子育て関連の機関や団体の紹介を通して、子育て層の人口が増えている地域で活動することの意義を痛感した。

◎日本精神衛生学会の研修会でPR

新しい知識を学ぶ機会になり、発表したことでさらに理解を深めることができた。

普段の活動写真



【和光大学】 <https://www.wako.ac.jp/>